

「学習と部活動の両立」に取り組む、大村高校の様子をお知らせします。



大高インフォメーション

ホップステップ JUMP!

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原1-591 TEL.0957(52)2660

http://www.news.ed.jp/omura-h/

保護者の方へ

メールメイトにご加入ください。

五教祭

「P・O・P ～大高生の夢を奏でよう～」

10月12日(火)に五教祭が行われました。今年は「POP」をテーマに1、2年生と文化部による展示やステージ発表、そして家政科3年生によるファッションショーが催され、昨年度より制限が緩和された中で教育活動の成果を発表しました。



読書のすすめ

長崎県立大村高等学校 校長 原 昌 紀



本校は読書活動を推進しています。今年も恒例の「読書感想文コンクール」や、新企画「大高図書館クラスマッチ」を実施しました。そこで、今回は読書にちなんで「読書の千本ノック」という新聞記事を紹介します。

高校野球の強豪校で知られる、石川県某高校野球部名誉監督の山下智哉さんを訪ねた時のこと。「野球は人間がやるものだから、心がしっかりしてないとプレーに表れる。ところで人間性を置かずに、精神力と忍耐力を同時に高める指導法がある。何か分かりますか」と問われた。答えは「読書」。だから、山下さんは野球部にいつも「本を読み」と指導する。

山下さんの「読書の千本ノック」を、まどにも受けて立った高校球児がわかっていった。山下さんはこの生徒のために30カ年計画を立て、定期的に書物を手渡し続けた。最初は日本や世界の歴史書、福澤諭吉、二宮尊徳、アリストテレス、適切な野球練習の後も、生徒は片道1時間の電車通学を利用して、本を読み続けた。山下さんは振り返る。「僕、松井秀喜君は、僕が知らずして最も本を読んだ高校生です。」

●松井秀喜：日本球界を代表する野球選手で、読売ジャイアンツやニューヨーク・ヤンキース等で活躍。

この記事を読んで、読書って楽しい、読解力や表現力がつく、想像力や創造力が豊かになるという認識しなかったのが、スポーツにも活かされる一面があったなんて考えもしなかった、と思った人も多いと思います。読書は、国語の学習など的一面だけではなく、普段の生活の中へ至る所で深く関わり、意識しなくてもあらゆる面で自然と自分を高められているのかも知れません。

「読書を通して古(いにしえ)の聖賢を師とする」という言葉があるように、直接会うことができなくても、書物を通して賢人達から学ぶこともできます。これから先、大いなる可能性を秘めている大高生にとって、読書は人間の成長の面で極めて有益なものです。できれば普段から本を持ち歩き、休み時間や放課後の教室や通学途中のバスの中で時間を見つけて本を読んでもらうことを期待します。そして、高校3年間で「これは」といえる本に出会ってほしいと思います。インターネットで本を探すのも良いが、できれば学校や町の図書館に向かい、頁をめくりながら読みたい本を探してほしいものです。高校時代に身についた読書の習慣が、大学生や社会人になってからも自分自身の成長の糧となり、人生を豊かにしてくれることでしよう。

大村視てあるき代替企画

1年生

10月22日(金)、1年生全員を対象に、大村視てあるき代替企画を実施しました。数珠探究科は学科の特色を活かし多良岳での自然観察会を行いました。普通科・家政科は午前中に国立科学博物館のがくVRを用いて、地球館や宇宙館をバーチャル散歩しながら、地球の生物や人類の歴史、日本列島の自然や成立過程などの見学をしました。その後、インターネットで地元のミライon図書館から貸し出していた書籍や資料を用いたリサーチ活動、午後はリサーチ内容のクラス内発表に取り組みました。発表は手書きしたポスターだけでなく、タブレットやスクリーンを使った班も見られるなど、それぞれが工夫を凝らしました。

生徒の多くは東京上野にある実際の国立科学博物館を見学したことがなく、コロナが終息したらたくさんさんの展示品を自分の目で見てみたいという感想が多く聞かれました。また、現在、取り組んでいるミニ課題探究の様々なヒントをしっかりと吸収したようでした。



SS探究ⅡB:課題探究ミニ発表会

2年生

10月27日(水)、2年生普通科の生徒が取り組んでいる課題探究のミニ発表会を行いました。これは、各班がそれぞれの探究の進捗状況を発表しあい、質疑応答やアドバイスを今後の探究に役立てることを目的として実施するものです。1年生のときから上級生の発表を参観していることもあり、工夫された発表が多く見られました。探究の質の向上を感じさせる内容で、来年1月の中間発表会が楽しみです。



家政科もSSH!!

① 食品セミナー

10月22日(金)、西九州大学健康栄養学部より安田 みどり先生をお招きして、食品セミナーを開催しました。当日は先生と学生が手がけた数々の食品開発プロジェクトについて講義をしていただきました。佐賀県神埼市産の「和藍」を用いた商品開発では、思いついたきっかけ、和藍が持つ糖尿病予防や美白効果などの機能性、企業や行政との交渉・連携などの話を詳しくお話いただきました。後半は、大村らしさを活かしたラーメンの構想を班で練り上げ発表しました。どの班も高校生ならではのアイデアがたくさん盛り込まれており、講師の先生からお褒めの言葉をいただきました。

② 住居セミナー

11月5日(金)、九州産業大学から吉村 祐樹先生をお招きし、住居セミナー～インテリアの色彩～を開催しました。色の組み合わせなど感覚的にしか考えていなかった生徒も、先生の講義を聞くことで調和の取れた色の組み合わせを理論的に考えることができるようになりました。生徒からは、「ドレスの色の組み合わせに活かしたい」「お弁当の色合いに活用できそう」といった感想が多く聞かれました。



開校記念日講演会

11月2日(火)に「創立記念日講演会」実施されました。講師は、1968年(昭和43年)本校卒、ともなが内科クリニックの院長 朝長昭光氏。

テーマは「新型コロナウイルスとコロナワクチン・コロナ新薬と大村高校」。

日頃、聞きなれている「新型コロナウイルス」「コロナワクチン」について大変わかりやすく、とてもいい講演でした。また、大村高校出身の大崎大医学部の諸先輩方の活躍の様子と母校後輩への心こもったメッセージは、生徒たちに大きく響いたようです。質問も活発に出た意義深い時間となりました。



生徒の感想文より

毎日新型コロナウイルスについての報道があっているけど実際に現場で働いている方のお話を聞くことは初めてだったので、リアルな内容が聞けてよかったです。また、大村高校出身でも多くの方がコロナ対策や大学の教授として第一線で活躍していることを知り、誇らしくもあり、私も頑張ろうと思いました。

コロナウイルスの完全な終息はいつになるか分かりませんが、3密を避け、アルコール消毒や手洗いうがいをきちんと続けて感染拡大を抑えていきたいです。

今回、新型コロナウイルスやワクチンなどの話を聞いて、ニュースなどでは見いただけで新型コロナウイルスについてまだまだ知らないことが多いなと感じました。

ワクチンや新しく開発されている薬がどのようなことを私たちの身体の中で行い、免疫をつくっているのか、とても分かりやすく、詳しく知ることができました。今後、日本がどのようにしていくのか、どのような行動をとればいいのか、今回の講演会で学んだことを生かして考えながら生活していきたいです。また、大村高校の卒業生にとても活躍している人が多いことを初めて知りました。私も身も活躍できる人になれるよう日々努力していきたいです。

多良山系自然観察会 1年生

10月22日(金)、数理探究科1年生を対象に黒木より金泉寺までの間で自然観察会を行いました。晴天でしたがやや肌寒い中、森の木々や草花を観察しながらの登山で楽しい1日となりました。「沢山の植物あって初めて見るものばかりで観察するのがとても楽しかった。自分から興味を持って自然に目を向けると今まで知らなかった世界に近づくことができた喜びと達成感が一杯です。」生徒感想より。



長崎県立大学高大連携理科実験 2年生

11月11日(木)、数理探究科2年生は、長崎県立大学の看護栄養学部にて「ラットの解剖実験と臓器からのDNA抽出」と「卵のゲル化とアグロスター」の2班に分かれて、実験を行いました。生徒感想の一部を紹介します。「僕は今回の実習ではじめて解剖をしました。初めて「ラット」も見たし、はじめて生きている生物を殺して解剖して臓器に触れ命がどれだけ尊いのかを改めて知りました。」「入れる材料や配分を変える事で、プリンや茶碗蒸しの味、食感が全く違うということが、実際に実験することで確かめられた。とても楽しく実習ができました。」「今回一番驚いたことは、PHの実験で、胃では酸性になり、小腸では中性になったことです。他にも肝臓の数が思ったより多かったり、最後にDNAの抽出の実験など興味ある実験ばかりでした。」「ゆでたまごだけと生のまいたけで茶碗蒸しを作る実験では、生のほうがドロドロになり、まいたけに含まれる酵素の影響だと知り驚きました。」

このように、数理探究科では、専門機関での実験・実習を体験し、自然科学への興味関心を高め、進学や就職に結び付く活動を実践しています。



「大村小学校ウォークラリー」に参加して 1年生

11月6日(土)、ウォークラリーにボランティアとしてクラスで参加しました。事前研修で大村の歴史を知り、地域に関する問題も作りました。今までは見守られる側でしたが、今回は小学生を見守る立場となり、新しい心境で考えさせられることが多くありました。また、どうしたら参加者とコミュニケーションが取れるかなど工夫しました。本校五教室も立ち寄りポイントで3年家政科のドレスが展示されました。ドレスを見て「すごいね。」と言われる方や小学生の女の子には、家政科に來たいという人がたくさんいて、嬉しかったです。地域の人を知ってもらうため、このような活動に積極的に参加していくことが大切だと思います。



1年8組 杉本 沙古羅 (西大村中出身)

絵本読み聞かせ 2年生

11月10日(水)に西諺早子どもの本を楽しむ会くるんばの方々8名が來校され、ご指導いただきました。私は、今回の読み聞かせの実習で多くのことを学ぶことができました。最後に皆の前で読み聞かせをした時はとても不安でしたが、講師の先生方からアドバイスをもらい、それを実践することで自分に自信が付き、とてもいい経験になりました。読み聞かせには周りを引きつける魅力があるのだと改めて実感することができました。



2年8組 辻 美沙希

校内

読書感想文コンクール受賞者名

最優秀賞

孤独の共鳴

2年1組 徳安 実莉

優秀賞

ガラスのうさぎを読んで

2年1組 菅根万都羅



優良賞

見えない鎖

2年5組 三浦 珠希

路上のストライカーを読んで

2年7組 永尾 真臣

本物の自身とは

2年6組 森 薫子

サイレント・プレスを読んで

2年4組 田中ことみ



10月20日(水) シーハット大村さくらホールにて、芸術鑑賞会が行われました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で、一昨年度から準備を進めて予定していた演劇の鑑賞が中止となってしまいました。「劇団自由人会」と、その後も交渉を続け、何とか今年度実施することができました。

当日は午前と午後の2回公演とし、学校からさくらホールに移動しての鑑賞となりましたが、本格的な演劇を鑑賞するのが初めてという生徒も多く、迫力のある芝居に魅了されていました。



部活動の結果報告 (9～11月)

陸上部	長崎県高校駅伝大会(令和3年11月5日(金)) ・女子8位 1区 橋 花梨 2区 阿部美月 3区 渡邊美月 4区 横田新奈 5区 福田 暁
漕艇部	長崎県新人体育大会(令和3年10月17日(土)、18日(日)) 男女総合優勝 ・男子シングルスカル 3位 2-3鳥居 - 男子ダブルスカルA 第1位 2-5中野 1-2濱道 - 男子ダブルスカルB 第2位 2-1江川 1-5立花 ・男子4人スカル 第1位 2-2田川 2-6坪倉 2-3松尾 2-4黒川 2-6荒木 - 女子シングルスカル 3位 1-3山下 ・女子ダブルスカル 第1位 2-8尾上 2-6大車 - 女子4人スカル 第1位 2-8山口 2-8田中 1-6樋口 1-7中村 1-6深澤 第33回全国高等学校選抜総大会九州地区予選(令和3年11月6日(日)) ・男子シングルスカル 2-3鳥居 準決勝進出 - 男子ダブルスカル 2-5中野 1-2濱道 準決勝進出 ・男子舵手付フォドルブル 2-2田川 2-6坪倉 2-3松尾 2-4黒川 2-6荒木 決勝4位 - 女子ダブルスカル 2-8尾上 2-6大車 決勝4位 ・女子舵手付フォドルブル 2-8山口 2-8田中 1-6樋口 1-7中村 1-6深澤 準決勝進出
ソフトテニス部	中地区高等学校新人体育大会(令和3年10月23日(土)) ・優勝 小林 英(1-2) 鳥巣穂乃香(2-6) 組 - 第2位 石原えりな(2-6) 狩野藍音(1-6) 組 ・3位 坂本あかり(2-8) 松藤あずさ(2-8) 組 令和3年度長崎県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技(令和3年11月7日(土)、8日(日)) ・団体 準優勝 長崎県立大村高等学校 ・個人 優勝 鳥巣穂乃香(2-6) 小林 英(1-2) 組 ・3位 坂本あかり(2-8) 松藤あずさ(2-8) 石原えりな(2-6) 狩野藍音(1-6) 組
山岳(登山)部	令和3年度長崎県高等学校新人体育大会(令和3年11月6日(土)) ・女子団体 第2位
山岳(クライミング)部	第12回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 長崎県代表選考会(令和3年10月9日(土)、10日(日)) ・女子 水本 朱(2-5) 泉口夏実(2-4) 長崎県代表として全国大会出場 ・(男子) 高柳結希(3-1) 長崎県代表として全国大会出場
男子バドミントン部	令和3年度長崎県高等学校新人体育大会バドミントン競技大会(令和3年11月13日(土)～15日(月)) ・団体戦 第3位
水泳部	令和3年度長崎県高等学校新人体育大会水泳競技(令和3年9月23日(木)) ・男子200m平泳ぎ 第1位 保利剛次(2-6) ・(男子100m平泳ぎ) 第2位 保利剛次(2-6)
理科部	令和3年度長崎県高等学校総合文化祭第27回科学探究発表大会(令和3年11月6日(土)) 口頭発表部門 ・(化学) 最優秀賞 川田匠人(2-1) 「長崎県沿岸のマイクロプラスチックの分布-第2報-」
演劇部	令和3年度長崎県高等学校総合文化祭演劇部門第32回演劇発表大会(令和3年11月20日(土)、21日(日)) ・ 優良賞
写真部	令和3年度 第17回高校写真展(長崎県高等学校総合文化祭併写真展) ・優秀賞 1年7組 大瀬潤海 2年5組 佐藤玲子 ・優良賞 2年5組 遠藤央央 2年7組 金井美羽 同志社女子大学写真コンテスト「SEITOフォトコン」 ・ 最優秀賞 2年5組 佐藤玲子
放送部	第43回九州高校放送コンテスト 中央地区大会(令和3年10月17日(日)) ■アナウンス部門 ・ 優秀賞 嵯良花咲(2-5)、尾崎美南(2-7)、真月 光(2-1)、中尾 暁(1-4) ・優良賞 新宮美桜(1-4) ■放送部門 ・ 優秀賞 黒川樹吉(2-3)、黒川朝那(2-1)、田口紀梨(2-6)、須田智人(1-6) 第43回九州高校放送コンテスト長崎県大会 ■アナウンス部門 優秀賞 尾崎美南(2-7)、嵯良花咲(2-5)、中尾 暁(1-4) ■放送部門 優秀賞 黒川樹吉(2-3)、黒川朝那(2-1)、田口紀梨(2-6)、須田智人(1-6) ※以上7名が九州大会(12月10～12日:鎌平文化会館)へ 加えて令和4年度全国高等学校総合文化祭【放送部門】(とうきょう総文2022)長崎県代表 ■アナウンス部門 尾崎美南 ■放送部門 黒川樹吉、黒川朝那 ※以上3名
美術部	R3長崎県美術総合文化祭【美術部門】(県高校美術展) ・優秀賞 2-4 若木莉香里→々九州高校総合文化祭(長崎大会)へ出場 ・優秀賞 3-8 石松蓮花 ・優良賞 3-5 中島日菜 ・優良賞 3-6 出口陽香 ・優良賞 3-7 坂本真唯 ・優良賞 3-7 中嶋ゆり ・優良賞 1-5 赤田真唯
芸術科	第45回九州高等学校音楽コンクール(令和3年11月14日(日)) ・ 金賞及びグランプリ(第1位) 出口優乎(3-7)
弁論	令和3年度長崎県高等学校総合文化祭(令和3年11月5日(金)) ・(弁論部門) 最優秀賞 矢部小羽紅(1-4)
弓道部	全国選抜大会俱予選会 ・男子個人 3位 藤崎陽陸